

2024年度

出前講義

高等学校対象



岡山商科大学

〒700-8601 岡山市北区津島京町2丁目10-1

担当部署:教務課 TEL 086-256-6653

【法学部】法学科

【経済学部】経済学科

【経営学部】経営学科・商学科

関係各位

岡山商科大学
教務部長

2024年度 岡山商科大学「出前講義」（高等学校対象）について（ご案内）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は、本学の教育・研究活動の推進にご理解賜り、厚くお礼申し上げます。

本学では、平成14年度より専任教員による「出前講義」を実施致しております。これは本学の教員を高校に派遣して講義を行うもので、高校に居ながらにして大学の講義を体験していただくことができるものです。講義内容につきましては本冊子をご高覧頂き、興味あるテーマがございましたら、お気軽に本学教務課までお問い合わせください。

本学は社会科学系の総合大学として、法学部（法学科）、経済学部（経済学科）、経営学部（経営学科・商学科）を擁しております。それぞれの分野の内容に触れていただくことにより、生徒のみなさんが大学の学部・学科を選ぶ際の情報を提供させていただくことはもとより、学問領域の幅広さを知っていただくことで、知的な興味・関心を引き出し、より高いレベルの教育に対する動機付けができるのではないかと考えております。

なお、貴校の方で本冊子に掲載されていないテーマでのご希望がありましたら、お気軽にお申し付けください。

末筆ながら貴校のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。

敬 具

○問い合わせ先

岡山商科大学 教務課

〒700-8601 岡山市北区津島京町 2-10-1

HP : <http://www.osu.ac.jp>

Tel : 086-256-6653（直通）

Fax : 086-256-6649

Mail : kyomuka@po.osu.ac.jp

2024年度 出前講義のご案内

高等学校対象

講義の趣旨	本講義は高大連携事業の一つとして実施しています。ご要望により本学教員が高校に出向いて講義を行います。 大学の講義の一端に触れてもらい、生徒自らの学習目標や進路選択への一助としていただければと思います。
受講人数	高等学校で、 <u>20名程度以上</u> （1クラス単位）の聴講生が見込める場合とします。
受講対象者	高等学校の生徒を原則としますが、 教職員・保護者 も対象とします。
講義内容	次頁以降の出前講義リスト・講義内容に記載しています。 他に、 <u>ご希望があれば学部で相談に応じます。</u>
講義時間	質疑応答を含め、 <u>1時限程度</u> の構成です。別途ご希望の場合は、ご相談ください。
費用	講師料等は、原則として無料です。ただし、 <u>講師への謝金、交通費を用意されている場合には事前にご連絡をお願いします。</u> なお、会場の手配、会場の設営および案内等に係わる事務作業や費用は高等学校側でお願いします。
申し込み	講義を開催しようとする日の3週間前までに、お申し込みください。 （複数可） なお、講師や業務の都合で日時の調整をお願いする場合があります。 （ご要望に必ずしもお応えできないこともありますのでご了承ください。） できるだけ第2希望までご記入ください。
申し込み方法	次頁の「出前講義依頼書」をコピーし、Faxもしくは郵送にて、お申し込みください。（1科目、1枚でご記入ください。）
出前講義ご利用後のお願い	「出前講義アンケート」をコピーし、ご記入後、Faxもしくは郵送等にて、お送りください。今後の参考にさせていただきます。

《問い合わせ先》

岡山商科大学 教務課

〒700-8601 岡山市北区津島京町2丁目10-1

TEL 直通 086-256-6653

FAX 086-256-6649

URL <http://www.osu.ac.jp>

教務課メールアドレス kvomuka@po.osu.ac.jp

年 月 日

岡山商科大学
学長 殿

高等学校

〒 _____
住所 _____

校長名 _____

出前講義依頼書（高等学校対象）

☆
第1希望
講義担当者名 _____
講 義 名 _____
講 義 番 号 _____ 番

☆
第2希望
講義担当者名 _____
講 義 名 _____
講 義 番 号 _____ 番

☆ 講義希望日 _____ 年 _____ 月 _____ 日（ _____ 曜日）

☆ 講義時間 _____ 時 _____ 分～ _____ 時 _____ 分（ _____ 分）

☆ 講義受講人数 _____ 人 ☆ 受講対象学年 _____ 年生

☆ 確 認 事 項

どちらかに○をつけて下さい。

謝 金： あり ・ なし

PC・
プロジェクター等： 用意できる ・ できない

（原則として無料ですので、なしの場合は本学で用意します。）

出前講義を依頼する目的についてお聞かせください。（以下の選択肢に○をつけてください）

1. 高等学校の科目（総合的な探求の時間を含む）として実施するため。
2. 大学の授業を体験させる、もしくは大学の進路選択の参考とするため。
3. その他（具体的にご記入ください： _____ ）

☆ その他要望事項 _____

※日程等、調整させていただく場合もありますので、ご了承下さい。

☆ 高等学校 ご担当者名 _____

連 絡 先 _____ Tel _____ Fax _____

_____ Email _____

◆本学担当部署：教務課 Tel 【直通】 086-256-6653

Fax 086-256-6649

この頁をコピーしてご使用ください

【出前講義アンケート】

【岡山商科大学】

貴校名（ ） 担当者名（ ）
講義日（ 年 月 日 曜日）
講義名（ ） 講師名（ ）
受講対象者（ 年生 名）

① 出前講義の目的

- ・高等学校の科目(総合的な探究の時間を含む)として実施するため。
- ・大学の授業を体験させる、もしくは大学の進路選択の参考とするため。
- ・その他（具体的にご記入下さい）

（ ）

② 本学の出前講義を知ったきっかけは何ですか？

- ・ホームページ
- ・商大 Blog
- ・大学案内パンフレット等
- ・入試部
- ・オープンキャンパス
- ・その他（ ）

③ 冊子配布に時期・回数は適切ですか？

貴校にとって最適な時期を具体的に教えて下さい。

（ ）

④ 今後も出前講義を利用したいですか？

したい・したくない（どちらかに○をし、理由もお聞かせ下さい。）

- ・利用したいと思ったのはなぜですか？

（ ）

- ・利用したくないと思ったのはなぜですか？

（ ）

- ・希望する講義内容があれば具体的に教えて下さい。

（ ）

- ・その他、出前講義の『効果があった』と思う点を教えて下さい。

（ ）

ご協力ありがとうございました。

F a xでお送りください。

（岡山商科大学教務課：086-256-6649）

2024年度 出前講義リスト

講義 番号	講義担当者	分野	講 義 名	頁
1	青木 隆	教養	知れば得する競技規則（サッカー競技）	7
2	香月 恵里	//	現代に生きるドイツの世紀末文化	7
3	菊川 顕	//	柔道の魅力	8
4	宮島 宏幸	国際	異文化理解とコミュニケーション能力	8
5	伊藤 治彦	法学	法律学の学び方	9
6	倉持 弘	//	交通事故と法律	9
7	白井 諭	//	18歳は「大人」ですか？ 一少年法から考えるこれからの社会一	10
8	白井 諭	//	考えてみよう「安全・安心なまちづくり」	10
9	白井 諭	//	刑事裁判・劇的ピフォーアフター 一裁判員制度の現状と課題一	11
10	砂川 和泉	//	国際法とはどのような法か	11
11	蒲 和重	経済学	なぜ勉強するのか経済学的に考える	12
12	佐井 至道	//	データの公開とプライバシーとの関係	12
13	佐々木 昭洋	//	“経済学的”考え方を身に着けよう1 教養経済	13
14	佐々木 昭洋	//	“経済学的”考え方を身に着けよう2 機会費用	13
15	佐々木 昭洋	//	“経済学的”考え方を身に着けよう3 時間割引	14
16	田中 勝次	//	人口減少が経済に及ぼす影響	14
17	星野 聡志	//	通貨の役割と仮想通貨	15
18	松井 温文	//	日本は豊かなのか	15
19	山下 賢二	//	現代社会のパズルを解く	16
20	渡辺 寛之	//	高校生の金融リテラシー（金融知識）教育論	16
21	于 琳	経営学	なぜ、企業がグローバル化するか	17
22	門脇 一彦	//	経営学を通じて企業活動を知ろう	17
23	蒲 和重	//	電子商取引について	18
24	松井 温文	//	楽しい兼業農業	18
25	松井 温文	//	漁業に付加価値を付ける	19
26	松井 温文	//	古民家再生と農業	19
27	横澤 幸宏	//	経営学を学んでみる。	20
28	内田 浩徳	会計学	会計を成立させるための大前提とは？	20
29	川本 和則	//	現代会計の内容とその社会的役割	21
30	吉良 友人	//	会計の意義と現況	21
31	小松原 実	統計・情報	人工知能をどうとらえるか	22
32	徐 沅廷	観光学	「観光」とは？	22
33	大石 貴之	商学	地域資源を生かした観光を考える	23
34	西 春奈	//	プライベート・ブランド商品の開発	23
35	松井 温文	//	広告の役割	24
36	松井 温文	//	商業を学ぶ大切さ	24

講義 番号	講義担当者	分野	講 義 名	頁
37	松井 温文	//	商品開発力とは何か	25
38	松井 温文	//	アルバイトから学ぶこと	25
39	松井 温文	//	サービス業への誤解と魅力	26
40	松浦 芙佐子	//	異文化コミュニケーションとビジネス	26
41	松浦・黎・徐	//	インバウンド観光における言語と食の多様性	27
42	三好 宏	//	観光・地域のマーケティング	27
43	海宝 賢一郎	商学 (FP)	生活の中のファイナンシャルプランニング	28
44	海宝 賢一郎	//	高校生が学ぶ金融リテラシー	28
45	海宝 賢一郎	//	災害に負けないライフプランニング	29
46	高林 宏一	//	パーソナルファイナンスの基礎知識Ⅰ 学生生活編	29
47	高林 宏一	//	パーソナルファイナンスの基礎知識Ⅱ 将来の暮らし編	30
48	鳴滝 善計	//	金融資産運用の基礎知識	30

講義番号	担当者	アオキ 隆	講義名	知れば得する競技規則 (サッカー競技)	分野	教養
1						
<p>(講義内容)</p> <p>サッカー競技の競技規則(ルール)は他の競技に比べ分かりやすいものが多いですが、毎年変化し改訂されています。競技を行う上で競技規則(ルール)を理解することは必要なことですが、理解不足だと不利になったり、逆に熟知すればゲームを有利(得する)に展開できます。</p> <p>元サッカー1級審判員としてJリーグや全国高校サッカー選手権大会での審判経験や、日本サッカー協会1級審判インストラクターとしての活動を基に「知れば得する競技規則」を映像を通じて分かりやすく解説し、サッカー競技のみならずスポーツの楽しさを知っていただきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 競技規則の歴史(なぜルールがあるのか) 2) フリーキック(競技罰) 3) イエローカード・レッドカード(懲戒罰) 4) グリーンカード 5) オフサイド 6) 知れば得する競技規則 						
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 経営学部 商学科</p> <p>☆主な担当科目： スポーツ実践・健康教育実践・健康教育論</p> <p>☆研究テーマ： 競技規則の理解</p>						

講義番号	担当者	カツキ エリ	講義名	現代に生きるドイツの世紀末文化	分野	教養
2						
<p>(講義内容)</p> <p>19世紀末から20世紀初頭にかけてのドイツ語圏は、学問的にも、芸術面でも非常に豊かな時代でした。フロイトの精神分析を始め、今日のわれわれの文化の基本形はこの時代に出揃ったと言われています。</p> <p>また、この時代には新しい生のあり方を模索する人々が各地にコロニー(入植地)を作り、自然保護運動、菜食主義運動、自然治癒運動、服装改革など、さまざまな「生活改革運動」を繰り広げました。</p> <p>こうした運動は相互に何の関係もないように見えますが、この時代の不透明さに対する人々の不安が生み出した現象であって、それは形を変えて、現代の日本でも生き続けています。</p> <p>この講義では、こうした運動のエネルギーの源はなんだったのか、また、その一部がなぜナチズムに取り込まれる結果となってしまったのかについて考えます。</p>						
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 経営学部 商学科</p> <p>☆主な担当科目： ドイツ語・外国文学・教養演習</p> <p>☆研究テーマ： 現代ドイツ文学</p>						

講義番号	担当者	講義名	分野	教養
3	菊川 顕	柔道の魅力		
<p>(講義内容)</p> <p>柔道は、日本のお家芸と言われており、オリンピックでは最も注目される競技の一つとなっています。国際柔道連盟には199ヶ国が加盟しており、世界中に普及しています。これは競技的な魅力だけでなく、心身の鍛錬や礼節など柔道の理念が認められていることを物語っています。中学生の武道必修化によって、柔道にふれる機会も増えてきています。一方で問題点として、柔道事故や暴力などが話題となりました。近年では、競技人口も減少傾向にあります。</p> <p>本講義では、担当者の柔道経験を踏まえながら柔道の魅力や問題点を掘り下げていきます。そして、柔道の創設者である嘉納治五郎の教えに立ち返り、柔道の理念や原理を実生活に活かす術を考えていきたいと思えます。</p>				
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 法学部 法学科</p> <p>☆主な担当科目： 健康教育論、健康教育実践</p> <p>☆研究テーマ： 運動部活動の熱中症について</p>				

講義番号	担当者	講義名	分野	国際
4	宮島 宏幸	異文化理解とコミュニケーション能力		
<p>(講義内容)</p> <p>1. 異文化理解とは、 ○違いを理解すること (SDGs 3番目の目標 多様性) 違いは個性 自分らしさ・特徴・持ち味・長所 友人関係から国際交流まで幅広く説明をする。</p> <p>2. コミュニケーション能力とは 意思伝達力 論理的表現力 好感表現力 対人調和力 特に大きな声で、滑舌よく話す力は必要で、練習をする。また、英語を話す力は最も求められること。</p>				
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 経済学部 経済学科</p> <p>☆主な担当科目： 英語コミュニケーション</p> <p>☆研究テーマ： 発信型英語教育 演劇論</p>				

講義番号 5	担当者 伊藤 治彦	講義名 法律学の学び方	分野 法学
<p>(講義内容)</p> <p>法律学を学ぶことは、ただ六法全書を丸暗記することではありません。何のために法はあるのか、どのような種類の法があるのか、それらの法は、どのように体系付けられているのか、また法にはどのような解釈方法があるのか、といったような基本的な事柄を理解していなければ、少なくとも法律上の論点を含んだ問題を解決することはできません。</p> <p>本講義では、手始めに何のために法はあるのかということ、事例を踏まえながら検討していきます。</p>			
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 法学部 法学科</p> <p>☆主な担当科目： 行政法、研究演習、基礎演習</p> <p>☆研究テーマ： 行政手続</p>			

講義番号 6	担当者 倉持 弘	講義名 交通事故と法律	分野 法学
<p>(講義内容)</p> <p>交通事故(人身事故)が起きた場合、加害者には刑罰が科されるとともに、運転免許の停止・取消しなどの処分を受け、さらに被害者への損害賠償義務が課されます。このような交通事故の法的な取り扱いについて解説するとともに、大学で法学を学ぶというのはどういうことなのかをお話したいと思います。</p>			
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 法学部 法学科</p> <p>☆主な担当科目： 法律学入門、民法概説、民法総則、契約法</p> <p>☆研究テーマ： 消費者契約、法教育</p>			

講義番号 7	担当者 シライ サトシ 白井 諭	講義名 18歳は「大人」ですか？ —少年法から考えるこれからの社会—	分野 法学
<p>(講義内容)</p> <p>伝統的にわが国では、20歳以上の人を「大人」として扱ってきました。例えば、20歳以上にならないと選挙で投票することはできませんでしたし、携帯電話やスマホを未成年者（20歳未満の者）が自分で持つ場合に保護者の同意が必要とされてきました。また、未成年者が犯罪を犯したときには、家庭裁判所での少年審判を経て少年院送致などの保護処分を受けることを基本とし、刑事裁判にかけられるのは例外とされてきました。</p> <p>しかしその一方では、少年による凶悪犯罪がしばしばメディアで大きく取り上げられ、犯罪や非行をおかした未成年者が「少年法」という法律の下で成人とは異なる扱いを受けていることに対しては、「少年法は甘すぎる」として非行少年に対する厳正な処罰を求める意見が強まっています。最近では、18歳・19歳の人たちも選挙で投票できるようになり、民法でも2022年4月より成年年齢を「18歳以上」とする改正が施行されますが、それらに加えて少年法の適用年齢を引き下げる動きも出てきています。</p> <p>みなさんのなかには「早く大人になりたい」とか「少年であっても、凶悪犯人は厳しく罰すべきだ」という考えを持っている人がいるかもしれません。しかし、民法の成人年齢や少年法の適用年齢を引き下げることに問題はないのでしょうか。また、非行少年に対して厳罰を科したところで事態は改善するのでしょうか。そのようななか、わたしたちは「少年法」の理念にのっとり、犯罪や非行をおかした少年に対して健全育成に向けた保護や教育を与えることが社会の維持・発展につながると考えてきました。この講義では、少年法の目的や理念を学んだうえで——まさに変わりつつある制度の「当事者」である——みなさんと今後の社会のあり方について一緒に考えていきたいと思います。</p>			
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 法学部 法学科</p> <p>☆主な担当科目： 刑事訴訟法、刑事政策</p> <p>☆研究テーマ： ①刑事訴追における検察官の権限と倫理、②刑事司法への市民参加</p>			

講義番号 8	担当者 シライ サトシ 白井 諭	講義名 考えてみよう「安全・安心なまちづくり」	分野 法学
<p>(講義内容)</p> <p>伝統的に、わが国は先進国のなかで最も治安のよい国だという評判をさまざまところで受けてきました。しかし最近では、「凶悪犯罪が増えている」というイメージがまことしやかに社会のなかで蔓延し、人々のなかには「治安が悪くなっている」という印象から、犯罪への厳正な対処を求める意見が出てきています。</p> <p>しかし、実際のところ、本当に犯罪や非行は増えているのでしょうか？また、さまざまな人が社会のなかで生活する以上、犯罪が世の中から消えてなくなることはありえないとしても、犯罪や非行をおかした人に厳罰を科すことによって治安は回復するのでしょうか？得てして、わたしたちは連日報道されている犯罪事件のニュースをあたかも「自分には関係のないもの」として受け止める傾向がありましたが、昨今では「自分の身を自分で守る」ことの重要性が認識されるようになり、いたるところで、地域住民が自主的に防犯活動を展開するようになってきています。しかしながら、本当に犯罪や非行のない社会を目指していくのであれば、社会の現状に直面したうえで、そこで起こっている問題に正面から取り組む必要があるのではないのでしょうか。</p> <p>この講義ではまず、「わが国の社会でどれだけの犯罪が発生しているか」「わが国の治安は本当に悪くなっているのか」という点について統計データをみながら確認していきます。そしてそのうえで「社会から犯罪や非行がなくなるためにはどのような方策・心がけが必要なのか」をみなさんと一緒に考えていきたいと思います。</p>			
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 法学部 法学科</p> <p>☆主な担当科目： 刑事訴訟法、刑事政策</p> <p>☆研究テーマ： ①刑事訴追における検察官の権限と倫理、②刑事司法への市民参加</p>			

講義番号 9	担当者 シライ 白井	サトシ 諭	講義名 刑事裁判・劇的ビフォーアフター —裁判員制度の現状と課題—	分野 法学
<p>(講義内容)</p> <p>刑事裁判は、犯罪が発生したときに犯人と思われる人が犯罪をやっているのか、やっているととしてどのような刑を科すのかを決めるところです。わが国の刑事裁判は、最近までもっぱら法律の専門家によって運用されてきたこともあり、法律の素人である一般市民にとって近づきにくいところと考えられてきましたが、現在では裁判員制度を通じて一般市民も刑事裁判で主体的にかかわることが期待されています。</p> <p>「裁判員制度」では、一定の重大な犯罪（死刑または無期の懲役・禁錮に当たる事件、人を故意に死亡させた事件）で一般市民の代表である裁判員が裁判官と協働して有罪・無罪の認定や刑の量定を行います。そして、みなさんのなかには、裁判員制度についてテレビや新聞などで聞いたことがあるという人がいるでしょう。また、もしかしたら自分が裁判員になるのではないかと不安を抱いているかもしれません（ちなみに、裁判員は選挙権者から無作為に抽出され、基本的に辞退できないことになっています）。そのようななか、わたしたちがあらかじめ刑事裁判の流れを知ってそのイメージをつかんでおくことはいまや「主権者」として必要なことであるといっても過言ではありませんし、そのことによって、仮に裁判員として選ばれたときに感じる不安が軽減されることでしょう。</p> <p>裁判員制度は2009年に施行されて以来、定着の一途をたどっていますが、他方では運用の蓄積に伴い問題点もいくつか出てきています。この講義では、刑事裁判の流れを担当教員が解説し、そのうえで、刑事裁判や裁判員制度の問題点をみなさんと一緒に検討していきたいと思えます。</p>				
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 法学部 法学科</p> <p>☆主な担当科目： 刑事訴訟法、刑事政策</p> <p>☆研究テーマ： ①刑事訴追における検察官の権限と倫理、②刑事司法への市民参加</p>				

講義番号 10	担当者 スナガワ 砂川	イズミ 和泉	講義名 国際法とはどのような法か	分野 法学
<p>(講義内容)</p> <p>高校の教科書やニュースにも登場する国際法について、日本の法律(国内法)と比較しながら説明します。</p> <p>1. 国際法はどのようにしてつくられるのか 日本の法律は国会でつくられますが、国際法はどのようにしてつくられるのでしょうか。</p> <p>2. 国際法はどのように使われるか 裁判所は法を使って紛争を解決します。国際法は国際裁判で使われますが、日本の裁判所による裁判と比較して、どのような違いがあるのでしょうか。</p> <p>3. 日本と国際法 国際法は日本や私たちの生活とどのような関わりがあるのでしょうか。</p>				
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 法学部 法学科</p> <p>☆主な担当科目： 国際社会と法</p> <p>☆研究テーマ： 国際司法裁判所に関する諸問題</p>				

講義番号 11	担当者 カバ 蒲 カズシゲ 和重	講義名	なぜ勉強するのか経済学的に考える	分野	経済学
<p>(講義内容)</p> <p>「なぜ勉強するのか」、「しなければならないのか」。小学校や中学校の先生、高校の先生、家族の人たち、それぞれが自分の意見を持っている。みんな自分の意見が正しいと信じてアドバイスをする。または、持論を押しつける。学生自身もいろいろな意見を持っている人もいれば、なぜ勉強するのか意味を見つけない人もいっぱいいる。</p> <p>私は毎年、経済学の最初の講義でこの話をしている。この話を聞いた学生からは「目からうろこでした」、「勉強しなければならないと思いました」、「欠席したり、授業中に話をするなんてばかばかしいと思いました」という意見が多く寄せられる。話を聞いた後に自分の行動を考えらるようになる。少なくとも勉強しようって思うきっかけはつくることができる。実際に、私の講義では静かにまじめに聞いている学生が多い。なぜかって、最初に「なぜ勉強するのか」について自分で考えるからである。</p>					
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 経営学部 商学科</p> <p>☆主な担当科目： 経済入門、流通システム論</p> <p>☆研究テーマ： 「電子マネー」と「中国経済」</p>					

講義番号 12	担当者 サイ 佐井 シノブ 至道	講義名	データの公開とプライバシーとの関係	分野	経済学
<p>(講義内容)</p> <p>現在、インターネットなどを用いて様々な情報を得ることができますが、その多くは何らかの調査によって得られたデータです。そのような情報は有用である反面、そのデータを提供した人や企業などのプライバシーの侵害が起こる可能性もあります。国が行う調査でさえ、自分のプライバシー情報が漏れることを心配して、調査されることを拒否する比率が調査制度そのものを脅かすレベルにまで上がっています。</p> <p>調査された結果を集計せずに、各個人の回答内容をそのまま表にしたものを個票データ（マイクロデータ）と言いますが、特に国が実施している大規模な調査結果を「できるだけ個票データとして公開していこう」という研究が、日本でも25年ほど前からスタートしており、統計法も改正されました。個人の名前や住所を公開しない場合でも、年齢や性別など、一つ一つを見るとまったく危険でないような項目をたくさん組み合わせることによって、個人が特定されるリスクが高まるのが分かっており、それを防ぐためにどのような秘匿措置を行うかが重要となります。</p> <p>この講義ではどのような秘匿方法を行うことによって、プライバシーが侵害されず、しかも利用価値の高いデータを提供できるか、という点について考えてみたいと思います。</p> <p>※この講義は大学の講義でもあまり取り上げられない、この分野の最新の内容についてお話しします。分野としては数学の統計分野に複数の領域を融合したものになりますが、数式を用いることはありませんので、数学を苦手としている生徒でも容易に理解できます。</p> <p>※少人数の対話形式や大人数の講義形式などに対応いたします。</p>					
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 経済学部 経済学科</p> <p>☆主な担当科目： データサイエンス入門、経済統計論、市場調査論</p> <p>☆研究テーマ： 大規模データを公開する際の秘匿方法やリスク評価方法の研究</p>					

講義番号 13	担当者 ササキ 佐々木 昭洋	講義名 “経済学的”考え方を身に着けよう1 教養経済	分野 経済学
<p>(講義内容)</p> <p>経済学部で必ず勉強する「ミクロ経済学」を紹介します。</p> <p>また、高校生がよく疑問に思うこと、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 経済学と経営学は何が違うのか？ ・ 経済学に数学は必要なのか？ <p>についても触れながら、次のように講義していきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 経済学のおもしろさ 2. ミクロとマクロの違いとは？ 3. 高校生のための経済学 <ul style="list-style-type: none"> (3-1) 「神の見えざる手」はやっぱりすごい！ (3-2) 私たちの買い物の行動原理とは？ <p>この講義を高校生に受講してもらうことで、経済学部で学ぶ内容のイメージを掴むことができるでしょう。</p> <p>【特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 経済学を勉強のすることの面白さ、大切さがわかる授業 ・ 高校生に経済学部の魅力が伝わる授業 			
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 経済学部 経済学科</p> <p>☆主な担当科目： 財政政策 経済学 特別演習</p> <p>☆研究テーマ： 特許政策 企業の経済学 産業組織論</p>			

講義番号 14	担当者 ササキ 佐々木 昭洋	講義名 “経済学的”考え方を身に着けよう2 機会費用	分野 経済学
<p>(講義内容)</p> <p>経済学的考え方の一つとして「機会費用」というアイデアを紹介します。</p> <p>普段の我々の行動の結果は、何らかの「利益」と「費用」として現れます。</p> <p>この利益と費用を意識することは「豊か」に暮らすことに必ずや役立つことでしょう。</p> <p>機会費用という考え方を身に着けることで、皆さんにとって「最適」な選択を行うことができるようになります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 経済学的考え方 <ul style="list-style-type: none"> 合理的意思決定とは？、「合理的」とは？ 2. 機会費用の例 <ul style="list-style-type: none"> 進学と就職の「利益」と「費用」 <p>【特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 経済学を勉強のすることの面白さ、大切さがわかる授業 ・ 高校生に経済学部の魅力が伝わる授業 			
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 経済学部 経済学科</p> <p>☆主な担当科目： 財政政策 経済学 特別演習</p> <p>☆研究テーマ： 特許政策 企業の経済学 産業組織論</p>			

講義番号 15	担当者 ササキ アキヒロ 佐々木 昭洋	講義名 “経済学的”考え方を身に着けよう3 時間割引	分野 経済学
<p>(講義内容)</p> <p>なぜあの人は太り、あの人はやせるのか？ なぜテスト勉強をしなければいけないのに、つい漫画を読んでしまうのか？ この疑問に答える考え方として、経済学では「時間割引」というアイデアを用いて説明されます。 時間割引は「金利」の考え方を我々の心理的な側面に応用したものです。合わせて金利の考え方についても説明したいと思います。</p> <p>1. 経済学的考え方 合理的意思決定とは？、「合理的」とは？</p> <p>2. 金利 利子はすごい！</p> <p>3. 時間割引率 なぜあの人は太り、あの人はやせるのか？</p> <p>【特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経済学を勉強のすることの面白さ、大切さがわかる授業 ・高校生に経済学部の魅力が伝わる授業 			
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 経済学部 経済学科</p> <p>☆主な担当科目： 財政政策 経済学 特別演習</p> <p>☆研究テーマ： 特許政策 企業の経済学 産業組織論</p>			

講義番号 16	担当者 タナカ カツジ 田中 勝次	講義名 人口減少が経済に及ぼす影響	分野 経済学
<p>(講義内容)</p> <p>少子化・高齢化の進展は人口減少を生じさせる。人口減少が経済に及ぼす影響について考察し、現在の経済活動水準を維持するために、如何なる準備・取り組みが必要であるか、という問題について考察します。</p> <p>講義の内容は、以下の通りを予定しています。</p> <p>1. 日本における将来人口の予想</p> <p>2. 経済成長戦略の類型化</p> <p>3. 人口減少がマクロ経済に及ぼす影響</p> <p>4. 人口減少の下での最適な成長戦略</p>			
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 経済学部 経済学科</p> <p>☆主な担当科目： 国際金融論、開発金融論、国際経済政策、岡山経済分析</p> <p>☆研究テーマ： 国際通貨の生成に関するメカニズム、岡山県における地域間産業連関表の作成</p>			

講義番号 17	担当者 ホシノ 星野 サトシ 聡志	講義名	通貨の役割と仮想通貨	分野	経済学
<p>(講義内容)</p> <p>(1) 通貨の役割 (2) 仮想通貨とは？</p> <p>私たちは、ほぼ毎日のように硬貨や紙幣をはじめとした通貨を用いて、食べ物や日用品を購入しています。あまりにも日常生活に溶け込んでいるため、通貨の役割について深く考えることなく、使用を続けています。本講義では、通貨の役割を1から学び、通貨があることのありがたみについて学習していきます。また、近年「仮想通貨」という言葉を耳にする機会が増えてきました。「仮想通貨」とは何かについても整理し、その現状についても学習します。</p>					
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 経済学部 経済学科</p> <p>☆主な担当科目： 経済学I、経済学II、計量経済学</p> <p>☆研究テーマ： マクロ経済学、景気循環、金融政策</p>					

講義番号 18	担当者 マツイ アツミ 松井 温文	講義名	日本は豊かなのか	分野	経済学
<p>(講義内容)</p> <p>日本は先進国ですが、豊かなのでしょうか。経済学において、物質的な豊かさと精神的な豊かさという基準があります。物質的な豊かさを感じない人は少ないと思います。しかし、精神的な豊かさについて、それをどのように感じたらいいのかという出発点からの問題が生じるでしょう。その点を資本主義社会の根本的な問題から説明していきます。</p>					
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 経営学部 商学科</p> <p>☆主な担当科目： 流通システム論、マーケティング論、サービス・マーケティング</p> <p>☆研究テーマ： 流通・マーケティング</p>					

講義番号 19	担当者 ヤマシタ 山下 賢二	講義名 現代社会のパズルを解く	分野 経済学
------------	----------------------	--------------------	-----------

(講義内容)

経済学を使うと、複雑に絡み合った様々な社会問題をスッキリとした形で見直すことができます。身近な問題と一見広くて遠い問題が実は同じアプローチで解決できることに気付くこともあります。本講義では、「文化祭の役割分担と貿易は実は似ている」ことから始めて「日本が経済的に生き残っていくには何が必要か」という話をする予定です。

(担当者プロフィール)

☆所 属： 経済学部 経済学科
 ☆主な担当科目： マクロ経済学・中級マクロ経済学・国際経済学1・国際経済学2
 ☆研究 テーマ： 経済成長・経済発展・国際貿易

講義番号 20	担当者 ワタナベ 渡辺 寛之	講義名 高校生の金融リテラシー（金融知識）教育論	分野 経済学
------------	----------------------	-----------------------------	-----------

(講義内容)

私が生まれた昭和58年頃は定期預金の金利が高く、多くの日本人がコツコツ貯金をしてさえいれば経済的に豊かになれると思っていた時代かもしれません。しかし最近では好むと好まざるとにかかわらず“投資すること”を含め、お金を上手にやりくりすることが個人に求められるようになりました。ところで、お金のやりくりの上手な人と下手な人の差はなぜ生じるのでしょうか。学歴の効果を調整してもこの差はなくなるようです。

岡山商科大学は2018年度に岡山県内の複数の高等学校に依頼し、高校生の「ライフスタイル」と「金融リテラシーレベル」に関するアンケート調査を実施しました。アンケート調査対象校は35校であり高校数としては岡山県内の高校の約40%にあたります。有効回答者数は5322人であり岡山県内の高校生の約10%にあたります。得られたデータを分析したところ、高校生の性格や行動パターンと、金融リテラシーレベルの間の興味深い関係が明らかになりました。本講義では、それらの研究結果をわかりやすく解説します。講義の内容は、以下の通り予定しています。

1. 高校卒業後の甘い罠。もうけ話には気をつけよう。
2. アンケート調査概要と分析方法
3. 意外にも、こんな性格の高校生は要注意！？

本講義は担当者の研究成果を基に構成されています。高校生の金融リテラシーに関する担当者の研究は本研究は文部科学省・平成29年度私立大学研究ブランディング事業『寄り添い型研究による地域価値の向上』の助成を受けました。また現在、JSPS科学研究費助成事業（科研費）20K13534の助成を受けています。

(担当者プロフィール)

☆所 属： 経済学部 経済学科
 ☆主な担当科目： 金融工学入門、時系列データ解析
 ☆研究 テーマ： 家計経済学（特に高校生の金融リテラシーに関する統計的分析）

講義番号 21	担当者 宇林	講義名 なぜ、企業がグローバル化するか	分野 経営学
<p>(講義内容)</p> <p>昨今、企業のグローバル化は避けて通ることのできない日常的な経営課題となっている。企業がグローバル化に至るには、さまざまな過程が考えられるが、最も一般的な過程は、第1段階：輸出、第2段階：海外生産、第3段階：多国化、第4段階：グローバル化の順番で進んでいくパターンといわれている。80年代までに、グローバル化を開始した多国籍企業の多くは、現在までに、「第3段階：多国籍化」、もしくは「第4段階：グローバル化」にまで達している。</p> <p>本講義では、主になぜ、企業がグローバル化をするか、どのようにグローバル化をするかのプロセスを、事例を通じて解説する。</p> <p>最終には、皆さんと一緒に、企業のグローバル化が私たちの日常生活にはどのような影響を与えるか、われわれはそのようなグローバルの時代では、何ができるかなどの課題を考える。</p>			
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 経営学部 経営学科</p> <p>☆主な担当科目： 国際経営論、経営管理論</p> <p>☆研究テーマ： 国際経営、経営管理</p>			

講義番号 22	担当者 カドワキ 門脇 カズヒコ 一彦	講義名 経営学を通じて企業活動を知ろう	分野 経営学
<p>(講義内容)</p> <p>皆さんは、大学を通過点に社会人となり、企業に勤めたり自ら起業して経営者として活躍します。経営学は、社会で実践される様々なビジネスに最も近い学問で、経営学を通じてビジネスで必要な事を学べます。この講義では、経営学の「メガネを掛けて」実際のビジネスを観察したいと思います。</p> <p>①お金を儲ける仕組み「ビジネスモデル」とは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無料なのに儲かるのか ・インターネットを活用すると ・食べ放題でも儲かるのか <p>②良く売れる商品を創り出す</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術と経営の関係を考える ・お客さんの次に欲しいを考える ・レストランも工場なのか <p>③情報技術が支えるビジネス</p>			
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 経営学部 経営学科</p> <p>☆主な担当科目： 生産マネジメント、テクノロジー・マネジメント</p> <p>☆研究テーマ： 製造業の情報マネジメント、医療情報技術とサービスマネジメント</p>			

講義番号 23	担当者 カバ 蒲 カズシゲ 和重	講義名 電子商取引について	分野 経営学
<p>(講義内容)</p> <p>まず、電子商取引とは何か？取引主体や取引形態からはどのように分類されるのか？日本における市場規模はどの程度か？などの基本的な事項の解説を行い。次に、小売業に着目した場合、小売業者の立場から電子商取引は従来の伝統的な小売の役割とどこが異なるのか？また、消費者の立場から小売業者を選択するとき、電子商取引ではどこが異なるのか？を解説する。これらから、電子商取引の概念が理解できるような講義を行う。</p>			
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所 属： 経営学部 商学科</p> <p>☆主な担当科目： 経済入門、流通システム論</p> <p>☆研究 テーマ： 「電子マネー」と「中国経済」</p>			

講義番号 24	担当者 マツイ アツミ 松井 温文	講義名 楽しい兼業農業	分野 経営学
<p>(講義内容)</p> <p>一般企業に勤めながら、楽しく兼業農業をするためのひとつの方法についての話をします。共同ではなく、協働が大切となります。仲間を作り、各自が得意とするまたはゆとりがある作業を分担するという考えがその柱となります。その仲間を支えるために教育機関が役立つことがあってもいいと考えています。仲間の大切さは農業に対するモチベーションの観点からだけでなく、農産物に付加価値を加える可能性があるためです。実践的な視点から説明をしていけたらと思っています。</p>			
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所 属： 経営学部 商学科</p> <p>☆主な担当科目： 流通システム論、マーケティング論、サービス・マーケティング</p> <p>☆研究 テーマ： 流通・マーケティング</p>			

講義番号 25	担当者 マツイ アツミ 松井 温文	講義名	漁業に付加価値を付ける	分野	経営学
------------	-------------------------	-----	-------------	----	-----

(講義内容)

「漁業に付加価値を付ける」ということは「魚介類に付加価値を付ける」ところとは違うという点に注意して下さい。漁業そのものに付加価値を付けるということです。もちろん、その可能性は多様ですので、今回は漁業に深く関係する海と接する海岸、最適な場所としては海水浴場での活用と合わせて話をします。魚介類を販売するための工夫であり、販売活動が雇用を生み出すのだと考えて下さい。

(担当者プロフィール)

☆所 属： 経営学部 商学科

☆主な担当科目： 流通システム論、マーケティング論、サービス・マーケティング

☆研究 テーマ： 流通・マーケティング

講義番号 26	担当者 マツイ アツミ 松井 温文	講義名	古民家再生と農業	分野	経営学
------------	-------------------------	-----	----------	----	-----

(講義内容)

「農業経営」は難しいものの、視点を少し変えることによって、「農業を核とした経営」は多様な可能性を秘めていると考えられます。ここでは古民家再生というキーワードを活用しますが、農業にかかわる人の近くには古民家が存在するのではないのでしょうか。古民家を活用して、農業を核に、平成・令和にみられる新しいライフスタイルの視点から、精神的な豊かさを追求する経営のあり方についての話をします。

(担当者プロフィール)

☆所 属： 経営学部 商学科

☆主な担当科目： 流通システム論、マーケティング論、サービス・マーケティング

☆研究 テーマ： 流通・マーケティング

講義番号 27	担当者 ヨコザワ 横澤 ユキヒロ 幸宏	講義名 経営学を学んでみる。	分野 経営学
------------	------------------------------	-------------------	-----------

(講義内容)

本講義では、大学で学ぶことができる「経営学」という学問について紹介します。経営学の考え方を使って、身のまわりのことを分析してみましょう。

1. 「経営学」ってなんだろう？
2. 経営学の理論を学ぼう！
3. いろいろ分析してみよう！！

(担当者プロフィール)

☆所属： 経営学部 経営学科

☆主な担当科目： 経営戦略論，経営組織論，イノベーション・マネジメント，テクノロジー・マネジメント

☆研究テーマ： イノベーション論，技術経営，経営戦略論

講義番号 28	担当者 ウチダ ヒロノリ 内田 浩徳	講義名 会計を成立させるための大前提とは？	分野 会計学
------------	--------------------------	--------------------------	-----------

(講義内容)

ここ十数年前までは、新聞や一般雑誌で会計に関する記事や特集を組むことは稀でした。しかし、会計に関する大きな変革や国際会計基準とのエンドースメントなどを要因に、その状況は激変しました。会計に関する基礎的な知識は、今や一般化しつつあります。(会計はビジネスの三種の神器の1つとされています。)では、その激変の根本的な理由は何でしょうか？本講義は、その根本的な理由を明らかにすることを中心に行います。

<具体的な講義内容>

1. 会計の目的は？
2. 会計を成立させるための大前提とは？
3. 会計激変の根本的な理由を考える。

(担当者プロフィール)

☆所属： 経営学部 経営学科

☆主な担当科目： 税務会計論・簿記論

☆研究テーマ： 税効果会計論・アメリカにおける中小企業会計

講義番号	担当者	講義名	分野
29	川本 和則	現代会計の内容とその社会的役割	会計学
<p>(講義内容)</p> <p>企業は一定期間(例えば1年)ごとに、いくら利益を得たかを計算し、その結果を新聞等で公表しています。ある企業がいくら利益を獲得したのかという事柄は一見、私たちとは無関係に思えます。では、なぜ企業の利益計算の結果が公表されて、社会の人々に広く伝えられるのでしょうか。企業の利益計算は私たちと無関係ではありません。企業の利益計算の結果は社会全体にとって、非常に重要な意味をもつものです。</p> <p>また、近年はそのような会計の計算に、将来の事柄(将来事象)がそくそくと含められてきています。どうして将来(例えば十年後)に生じると予想される出来事を今年の利益計算に含めることが認められるのでしょうか。さらに、その将来事象の会計への導入は、私たちの生活とどのような関係があるのでしょうか。</p> <p>この講義では上記の問題点を中心に、受講生の関心に基づいて下記の事柄のうちのいくつかの項目を選んで講義する予定です。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 会計学で学習する内容 2. 会計に関する職業(税理士や公認会計士など)とその役割 3. 日本の会計基準と国際財務報告基準(IFRS) 4. 現代会計の内容(利益計算と将来事象) <ol style="list-style-type: none"> (1) 減損会計 (2) 資産除去債務会計 (3) 収益の認識 (4) その他 5. 会計の社会的役割 6. その他 			
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 経営学部 経営学科</p> <p>☆主な担当科目： 会計学・財務諸表論</p> <p>☆研究テーマ： アメリカ会計理論の変遷、および国際会計基準論</p>			

講義番号	担当者	講義名	分野
30	吉良 ユウト 友人	会計の意義と現況	会計学
<p>(講義内容)</p> <p>会計と聞いて何を想像するでしょうか?簿記などを既に学んだ人も、学問としての会計とはどのようなものであるのかを理解しておく必要があります。よって、この講義では資格のための勉強ではなく、会計とは何か・なぜ必要なのか(意義)、過去と比べて現代の会計はどのように変わってきているのか(現況)を学ぶということを目的としています。なお、原則として基本的な事項を取り扱い、初学者の方でも理解しやすい内容にしています。</p> <p><具体的内容></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 会計とは何か 2. 会計の必要性と社会的役割 3. 会計基準に関する国際的動向 4. 会計の現況～公正価値測定から見る～ 5. その他 			
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 経営学部 経営学科</p> <p>☆主な担当科目： 簿記論・財務諸表論</p> <p>☆研究テーマ： 金融商品会計・公正価値測定</p>			

講義番号 31	担当者 コマンダ 小松原 ミル 実	講義名 人工知能をどうとらえるか	分野 統計・情報
<p>(講義内容)</p> <p>人工知能（AI）が脚光を浴びている。AIはどのようにして生まれ発達してきたのか。今後の展望はどのようなものなのか。生物の進化とも比較しながら、我々の将来とどのように関係していくのか、いろいろな可能性をみんなで考えていきたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 人工知能の基礎 <ul style="list-style-type: none"> ・どんなものか ・その歴史は ・基本となる技術 2. 応用例 <ul style="list-style-type: none"> ・今、どう使われているのか ・これから、どういった方向へ進むのか 3. 生物との比較から考える人工知能の未来 <ul style="list-style-type: none"> ・感情とは ・SF的にみんなで考えてみよう 			
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 経営学部 経営学科</p> <p>☆主な担当科目： 情報技術論、マルチメディア技術、マルチメディア表現</p> <p>☆研究テーマ： ネットワーク技術を用いた教育支援システムの開発</p>			

講義番号 32	担当者 ソ 徐 ユンゾン 沁廷	講義名 「観光」とは？	分野 観光学
<p>(講義内容)</p> <p>昔から、「可愛い子には旅をさせよ！」という言葉があるように、観光は単なる娯楽要素ばかりではないのである。</p> <p>では、一体旅の本来の目的は何か。。。語源が示唆するように本来の観光とは、「国の光を観る。用て王に賓たるに利し」ものである。本講義では、「観光」という言葉の語源についても触れていきたい。</p>			
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 経営学部 商学科</p> <p>☆主な担当科目： 観光学概論、国際観光論、比較文化論</p> <p>☆研究テーマ： 観光ストーリーテリング</p>			

講義番号 33	担当者 オオシ 大石 勉ユキ 貴之	講義名 地域資源を生かした観光を考える	分野 商学
<p>(講義内容)</p> <p>現在、日本では観光で地域を活性化しようとする様々な取り組みが行われています。しかし、取り組みの中には成功する例もあれば、失敗する例もあります。また、自分の地域には観光に役立つようなものがないから、観光で地域を活性化するのは無理だと考える場合もあります。</p> <p>自分たちの身の回りには、観光に生かせる地域資源であふれています。どうしたら地域資源を見つけることができるか、そしてどうすれば観光に生かせるのかを考えてみましょう。</p> <p>1. 観光の歴史と地域 なぜ今、観光による地域活性化が注目されているのか、観光の歴史から考えていきます。</p> <p>2. 地域の見方・考え方 地域資源を見つけるためには、地域のことを知ることが重要です。どういう視点で地域を見て、地域のことを考えたらよいかを学習します。</p> <p>3. 地域資源を生かした観光 地域の資源を単純に見せるだけでは観光として成立しません。地域資源を観光に生かすためにはどうしたらよいかを学習します。</p>			
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 経営学部 商学科</p> <p>☆主な担当科目： 観光地理学、観光経営論、観光資源論、観光地計画論</p> <p>☆研究テーマ： 農村地域における観光振興に関する地理学的研究</p>			

講義番号 34	担当者 ニシ ハルナ 春奈	講義名 プライベート・ブランド商品の開発	分野 商学
<p>(講義内容)</p> <p>コンビニやスーパー、ドラッグストアに行くと、そのお店の名前やロゴのついた商品を見かける機会が増えました。このような商品は、プライベート・ブランド商品と呼ばれます。プライベート・ブランドとは、特定の小売業者が自ら企画・開発し、自社の店舗で販売している商品に付与されるブランドのことです。</p> <p>小売業者というと、製造業者がつくった商品（ナショナル・ブランド）を仕入れ、お客さんに仕入れた商品を再販売することを主業としています。なのになぜ、わざわざ自分たちで商品をつくるのでしょうか？そこには、どのような動機や目的があるのでしょうか？</p> <p>この講義では、小売業者の視点で、「プライベート・ブランドとナショナル・ブランドの違い」や「プライベート・ブランドの開発がなぜ行われるようになったのか」、「どのような仕組みでプライベート・ブランド商品が開発されるのか」について、事例を通して学びます。</p> <p>みなさんが普段何気なく手に取る商品に興味を持ち、企業の狙いや苦労を知ること、マーケティングや商品開発という学問に関心を持ってもらえると嬉しいです。</p> <p>その他、大学1年生向けの「マーケティング論」、大学2年生向けの「消費者行動論」、大学3年生向けの「商品開発」の講義を、高校生向けにアレンジして提供することも可能です。一度ご相談ください。</p>			
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 経営学部 商学科</p> <p>☆主な担当科目： マーケティング論、商品開発、消費者行動論</p> <p>☆研究テーマ： リテール・マーケティング、製品開発</p>			

講義番号 35	担当者 松井 温文	マツイ アツミ	講義名 広告の役割	分野 商学
<p>(講義内容)</p> <p>広告業界は華やかです。また、クリエイティブな仕事です。では、何故そのようになるのか。その理由を経済学的に説明します。広告は市場を創造するということがいつも言われますが、それは本当なのか。多様な事例を用いてその本質を理解してもらえたらと思います。</p>				
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 経営学部 商学科</p> <p>☆主な担当科目： 流通システム論、マーケティング論、サービス・マーケティング</p> <p>☆研究テーマ： 流通・マーケティング</p>				

講義番号 36	担当者 松井 温文	マツイ アツミ	講義名 商業を学ぶ大切さ	分野 商学
<p>(講義内容)</p> <p>日常的な話ですが、商業に対する社会的経済的な評価は低いように感じられます。また、製造企業と小売企業は対立関係にあるのだという理解もよく聞かれます。しかし、経済学においても、歴史的にも商業の存在意義は計り知れないものがあります。商業を学ぶ大切さを経済学と歴史から分かりやすく説明します。</p>				
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 経営学部 商学科</p> <p>☆主な担当科目： 流通システム論、マーケティング論、サービス・マーケティング</p> <p>☆研究テーマ： 流通・マーケティング</p>				

講義番号 37	担当者 松井 温文	講義名 商品開発力とは何か	分野 商学
------------	--------------	------------------	----------

(講義内容)

商品開発と言いますと、アンケート調査とデータ分析が一番初めにイメージされるかもしれませんが。確かに、その手法は頻繁におこなわれています。しかし、革新的な商品の開発は洞察力や直感が非常に重要です。そのことをマーケティングの歴史と多様な事例から説明します。

(担当者プロフィール)

☆所 属： 経営学部 商学科

☆主な担当科目： 流通システム論、マーケティング論、サービス・マーケティング

☆研究 テーマ： 流通・マーケティング

講義番号 38	担当者 松井 温文	講義名 アルバイトから学ぶこと	分野 商学
------------	--------------	--------------------	----------

(講義内容)

アルバイトはお金を稼ぐだけの場ではないと思います。アルバイト仲間とのコミュニケーション、仕事を工夫しておこなう力も学べます。もし接客業であれば、「いらっしゃいませ」「ありがとうございました」という非常に短い言葉であっても、お客様の心を掴むことが出来ることを学ぶことができます。心がこもった言葉は将来の面接での一番重要なものとなります。サービス・マーケティングの視点からそのことを説明していこうと思います。

(担当者プロフィール)

☆所 属： 経営学部 商学科

☆主な担当科目： 流通システム論、マーケティング論、サービス・マーケティング

☆研究 テーマ： 流通・マーケティング

講義番号 39	担当者 マツイ アツミ 松井 温文	講義名	サービス業への誤解と魅力	分野	商学
<p>(講義内容)</p> <p>サービス業は給与が安く、大変だという認識が広くされています。それは本来的に正しい理解なのか。その点を先進諸外国との比較から説明します。サービス業の魅力を理解することは自分自身に磨きをかけることとなります。海外で活躍するためのひとつの手段となります。日本人独自の素晴らしい能力も合わせて再評価してもらえたらと思います。</p>					
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所 属： 経営学部 商学科</p> <p>☆主な担当科目： 流通システム論、マーケティング論、サービス・マーケティング</p> <p>☆研究 テーマ： 流通・マーケティング</p>					

講義番号 40	担当者 マツウラ フサコ 松浦 芙佐子	講義名	異文化コミュニケーションとビジネス	分野	商学
<p>(講義内容)</p> <p>異文化コミュニケーションはビジネスにどのように関係しているでしょうか。カップ麺を例に挙げると、麺の長さは日本とヨーロッパで販売されているものでは違っています。スープの味の濃さも違います。日本とヨーロッパの食文化の違いが製品の違いとなりました。</p> <p>本講義では、言語コミュニケーションと非言語コミュニケーションの両面から、具体的な事例を交えて、文化について認識することの重要性を考えていきます。主な内容は：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 異文化コミュニケーションの重要性 2. 言語コミュニケーションの事例 3. 非言語コミュニケーションの事例 4. ビジネスと異文化コミュニケーション 5. 異文化コミュニケーション力とは 					
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所 属： 経営学部 商学科</p> <p>☆主な担当科目： 英語 コミュニケーション論</p> <p>☆研究 テーマ： 英語学</p>					

講義番号 41	担当者 マツウラ 松浦・黎・徐	講義名 インバウンド観光における言語と食の多様性	分野 商学
<p>(講義内容)</p> <p>東京オリンピック・パラリンピック大会を契機に訪日外国人旅行者の受入環境の整備が進められてきましたが、コロナ禍に見舞われ、外国人旅行者は激減しました。本講座では、ポストコロナの時代を見据えた受入環境の再整備において、言語と食の多様性にどのような対応が望ましいのか論じます。</p> <p>言語面では、外国人旅行者の「コミュニケーションが取れない」とか「多言語表示が少ない・分かりにくい」という声を紹介し、どのような対応を取るべきか、外国語の観光サイン（案内の標識やメニュー、展示物の解説、商品説明など）の現状分析やICTの活用事例などを紹介します。特に、英語、中国語、韓国語の観光サインにどんな問題点があるか実例を交えて分析します。</p> <p>食については、近年世界的に増加しているベジタリアン・ヴィーガン旅行者について論じます。まず、ベジタリアン・ヴィーガンの食・生活習慣を定義し、海外で進む対応事例を紹介します。その後、日本国内を旅行する際にベジタリアン・ヴィーガン旅行者が感じる不便を分析し、受け入れ環境整備にどのような対応を取るべきか論じます。</p> <p>インバウンド観光における言語と食の多様性について学びながら、文化の多様性を受け入れるとはどういうことか一緒に考えていきましょう。</p>			
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 経営学部 商学科</p> <p>☆主な担当科目： 英語（松浦）、日本語・中国語（黎）、国際観光論（徐）</p> <p>☆研究テーマ： 英語学（松浦）、日本語教育（黎）、観光学（徐）</p>			

講義番号 42	担当者 ミシ 三好 宏	講義名 観光・地域のマーケティング	分野 商学
<p>(講義内容)</p> <p>わが国では、観光によって地域創生や地域振興を目指そうという動きが本格的に始まっています。皆さんの地域はどうでしょうか？ 新型コロナも落ち着いてきたことから、以前のように特にインバウンド、外国からの観光客も受け入れようと、これまで有名な観光地ではなかった地域でさえも観光に力を入れています。地域経済の面でも観光の効果が大きいからです。</p> <p>しかし、こうした取り組みはそう簡単ではありません。観光客を集めたり、さらには移住者やその地域と関わってくれる人、すなわち交流・関係人口を増やしたりするのは、どの地域も苦戦しています。観光公害の問題もあります。</p> <p>そのような状況で力を発揮してくれるのが、「観光・地域のマーケティング」という考え方と手法です。これは、観光地や地域を通常の企業の商品と同じように見立てて、マーケティングしよう（売る）という活動です。そこにある基本的な考え方は、お店にお客さんを集めることや自社商品を繰り返し買ってくれるファンを作るのとまったく同じだということであり、いわば企業マーケティングの地域への応用ともいえます。</p> <p>講義では、岡山商科大学が実際に地域に出て観光や地域振興に関する調査やその支援活動（それらをフィールドスタディと呼んでいます）を事例に、その具体的な内容や課題などについてみなさんと一緒に考えたいと思います。</p>			
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 経営学部 商学科</p> <p>☆主な担当科目： ビジネス概論、商業・流通とマーケティング、地域マーケティング</p> <p>☆研究テーマ： マーケティング、まちづくりと小売業、小売業の競争構造など</p>			

講義番号 43	担当者 カイホウ 海宝 ケンイチロウ 賢一郎	講義名 生活の中のファイナンシャルプランニング	分野	商学 (FP)
<p>(講義内容)</p> <p>私たちが日々の生活を送る中で、「知らないと損をすること」は意外に多くあります。そこで、「高校生でも知っておきたい生活関わる知識」を中心に、高校生の皆さんが社会人になってからの日々の生活（ライフイベント、ファイナンシャルプランニング）に結びつけて講義を進めていきますので、一緒に考えてみましょう。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 就職したら 税金ってどのくらい払うの？ 手取り収入を計算してみよう！ 2. 生活の中でのリスク 病気やけがをしたときの国からの保障は？ 3. 結婚・子育て 夫婦共働きだと税金が増える？ 育児休業中の収入は？ 子育て支援は？ 4. マイホームの購入か？賃貸か？ 住宅ローンの返済額はどのくらいなの？ 5. キャリアデザインと転職 新しい仕事が見つかるまで生活を保障してくれるの？ <p>※本講義は、1コマ（50分）バージョンと2コマ（100分）バージョンがあります。</p>				
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 経営学部 商学科 ファイナンシャルプランニングコース</p> <p>☆主な担当科目： ライフプランニングと資金計画Ⅱ、リスク管理Ⅱ、FP金融資産・不動産運用設計</p> <p>☆研究テーマ： ファイナンシャルプランニング（個人の財産管理（空き家対策等）に関する調査・研究）</p>				

講義番号 44	担当者 カイホウ 海宝 ケンイチロウ 賢一郎	講義名 高校生が学ぶ金融リテラシー	分野	商学 (FP)
<p>(講義内容)</p> <p>金融庁を中心に構成された金融経済教育推進会議が、お金に関する知恵や判断力などの「生活スキルとして最低限身に付けるべき金融リテラシー」として、小学生から高齢者まで年齢層別にまとめた「金融リテラシーマップ」の中から、高校生に必要な金融リテラシーについてわかりやすく解説しますので、一緒に考えてみましょう。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高校時代に身につけておきたい金融リテラシーは？ <ul style="list-style-type: none"> ・社会人になってからの生活（収入と生活支出）をイメージしよう。 ・社会人としての責任は？（得た収入から支払わなければならないお金は？） 2. 生涯の生活設計は早い時期から考える必要があるの？ <ul style="list-style-type: none"> ・ライフイベントをイメージして資金計画の立て方を考えてみよう。 ・20代、30代、40代・・・老後までの生活をイメージしてお金との関係を考えてみよう。 3. 知っておくと役に立つ金融商品の知識は？ <ul style="list-style-type: none"> ・毎月どのくらい貯蓄すれば安心なの？ ・どんな金融商品があるの？ <p>※本講義は、1コマ（50分）バージョンと2コマ（100分）バージョンがあります。</p>				
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 経営学部 商学科 ファイナンシャルプランニングコース</p> <p>☆主な担当科目： ライフプランニングと資金計画Ⅱ、リスク管理Ⅱ、FP金融資産・不動産運用設計</p> <p>☆研究テーマ： ファイナンシャルプランニング（個人の財産管理（空き家対策等）に関する調査・研究）</p>				

講義番号 45	担当者 カイホウ 海宝 ケンイチロウ 賢一郎	講義名 災害に負けないライフプランニング	分野 商学 (FP)
<p>(講義内容)</p> <p>震災等の災害によって個人や家族が被害を受けた場合、その被害すべてを国の救済措置だけでカバーすることは難しいものです。「自分のことは自分で守る」ことが重要となりますが、「実際に個人が何をどうすればよいのか」は判断しかねる人の方が多いのではないのでしょうか。そこで、まずは国による具体的な救済措置を確認します。そうすることで不足する部分が見えてきて、自分たちでやらなければならない対策が立てられます。本講義では、いろいろな事例をもとに震災等に備えたライフプランニング（生活設計）についてご紹介しますので、一緒に考えてみましょう。</p> <ol style="list-style-type: none"> こんなときはどうなるのか？ お札が燃えてしまった 家が壊れてしまった けがをしてしまった 会社が休業または倒産してしまった 国の救済措置は？ 社会保障制度による救済 公的な支援制度による救済 個人や家族での自己防衛策は？ 住む場所を考える 地震に耐える住まいづくり 死亡・けがに備える保険設計 家や家財道具に対する保険設計 			
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 経営学部 商学科 ファイナンシャルプランニングコース ☆主な担当科目： ライフプランニングと資金計画Ⅱ、リスク管理Ⅱ、FP金融資産・不動産運用設計 ☆研究テーマ： ファイナンシャルプランニング（個人の財産管理（空き家対策等）に関する調査・研究）</p>			

講義番号 46	担当者 タカバヤシ コウイチ 高林 宏一	講義名 パーソナルファイナンスの基礎知識Ⅰ 学生生活編	分野 商学 (FP)
<p>(講義内容)</p> <p>金融庁では金融経済教育推進会議」を設置して今後の金融経済教育の在り方について検討を行い、「生活スキルとして最低限身に付けるべき金融リテラシー」が示され、その内容を年齢層別に、体系的かつ具体的に「マップ」にまとめています。</p> <p>【授業目標】 金融リテラシーマップが示す「高校生で身につけるべき4分野」のうち適切な収支管理（家計の赤字解消・黒字確保）の習慣、ライフプランの明確化及びライフプランを踏まえた資金の確保の必要性の理解等を習得することを目標としています。</p> <p>【到達目標】 本講義では、受講者みずからが「家計管理」、「生活設計」、「金融知識及び金融経済事情の理解と適切な金融商品の利用選択」および「外部の知見の適切な活用」各分野で課題を見つけ出し、解を求める力を身につけるため以下のうち2項目以上が出来るようになることを求めます。</p> <p>【授業計画】 CHECK1 将来設計を考える。 CHECK2 学生生活に必要なお金はいくら？ CHECK3 賢いお金の使い方。 CHECK4 お金を貯める・増やす。 CHECK5 お金を借りるときの注意点。 CHECK6 お金をめぐるトラブルに遭わないために。</p>			
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 経営学部 商学科 ☆主な担当科目： 教養演習、研究演習、ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ、FP提案書概論 ☆研究テーマ： 個人や家族・世帯の財産状況とライフサイクルコスト問題やライフイベント課題への運営戦略と効果を測定する研究</p>			

講義番号 47	担当者 タカバヤシ コウイチ 高林 宏一	講義名 パーソナルファイナンスの基礎知識Ⅱ 将来の暮らし編	分野	商学 (FP)
<p>(講義内容)</p> <p>金融庁では金融経済教育推進会議」を設置して今後の金融経済教育の在り方について検討を行い、「生活スキルとして最低限身に付けるべき金融リテラシー」が示され、その内容を年齢層別に、体系的かつ具体的に「マップ」にまとめています。</p> <p>【授業目標】 金融リテラシーマップが示す「高校生で身につけるべき4分野」のうち適切な収支管理（家計の赤字解消・黒字確保）の習慣、ライフプランの明確化及びライフプランを踏まえた資金の確保の必要性の理解等を習得することを目標としています。</p> <p>【到達目標】 本講義では、受講者みずからが「家計管理」、「生活設計」、「金融知識及び金融経済事情の理解と適切な金融商品の利用選択」および「外部の知見の適切な活用」各分野で課題を見つけ出し、解を求める力を身につけるため以下のうち2項目以上が出来るようになることを求めます。</p> <p>【授業計画】 CHECK1 将来設計を考える。 CHECK2 職業選択について。 CHECK3 働き方の多様化と給与。 CHECK4 ライフイベントと必要なお金（お金を貯める・増やす）。 CHECK5 ライフイベント表、キャッシュフロー表を作ってみよう。</p>				
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 経営学部 商学科</p> <p>☆主な担当科目： 教養演習、研究演習、ライフプランニングと資金計画・リスク管理、FP提案書概論</p> <p>☆研究テーマ： 個人や家族・世帯の財産状況とライフサイクルコスト問題やライフイベント課題への運営戦略と効果を測定する研究</p>				

講義番号 48	担当者 ナルタキ シンカズ 鳴滝 善計	講義名 金融資産運用の基礎知識	分野	商学 (FP)
<p>(講義内容)</p> <p>「貯蓄から投資へ、資産形成へ」という言葉を耳にする機会が増えています。これは、大切なお金を積極的に働かせる、つまり増やしていく努力が必要になってきたということです。その背景には、少子高齢化による年金危機があります。公的年金には頼れない、自分で老後に備えて資産形成することが必要になってきているわけです。このため、政府もNISAの拡充など国民の資産形成の支援を図っています。</p> <p>そこで、長期・積立・分散投資、NISAや確定拠出年金の活用など、上手な金融資産運用の基礎知識を学びます。</p>				
<p>(担当者プロフィール)</p> <p>☆所属： 経営学部 商学科</p> <p>☆主な担当科目： 証券市場論Ⅰ・Ⅱ、金融資産運用設計Ⅱ</p> <p>☆研究テーマ： 投資信託の普及の課題</p>				